

クラウド型UTM「MRB-Cloud」について

2019年6月
ALSOK

クラウドUTMとは

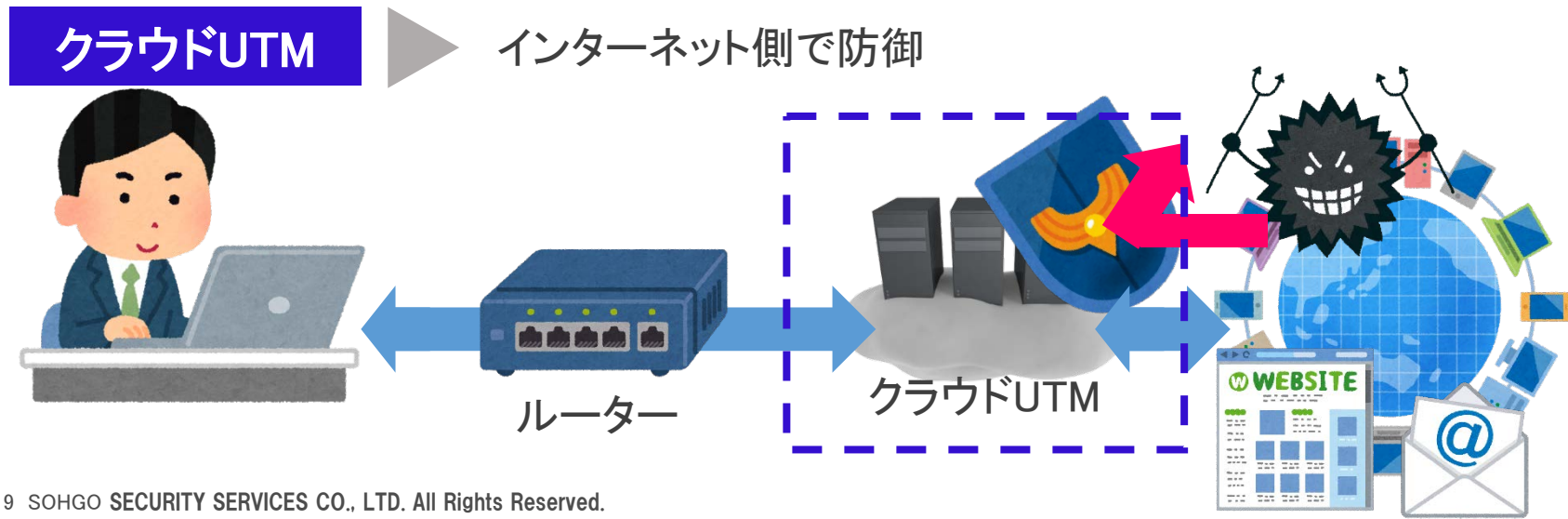
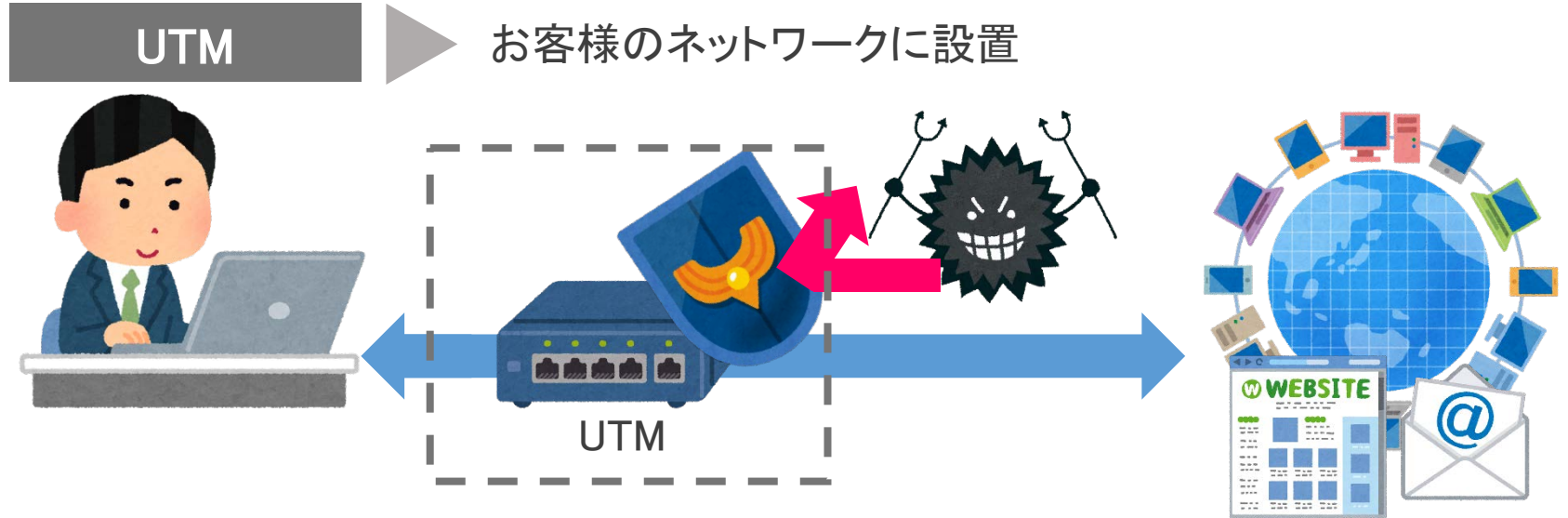
MRB-Cloudの特徴・機能

料金等

参考資料

クラウドUTMとは

- お客様のネットワークに機器を設置せず、UTMのセキュリティ機能を利用できるサービスです。



クラウドUTMとは

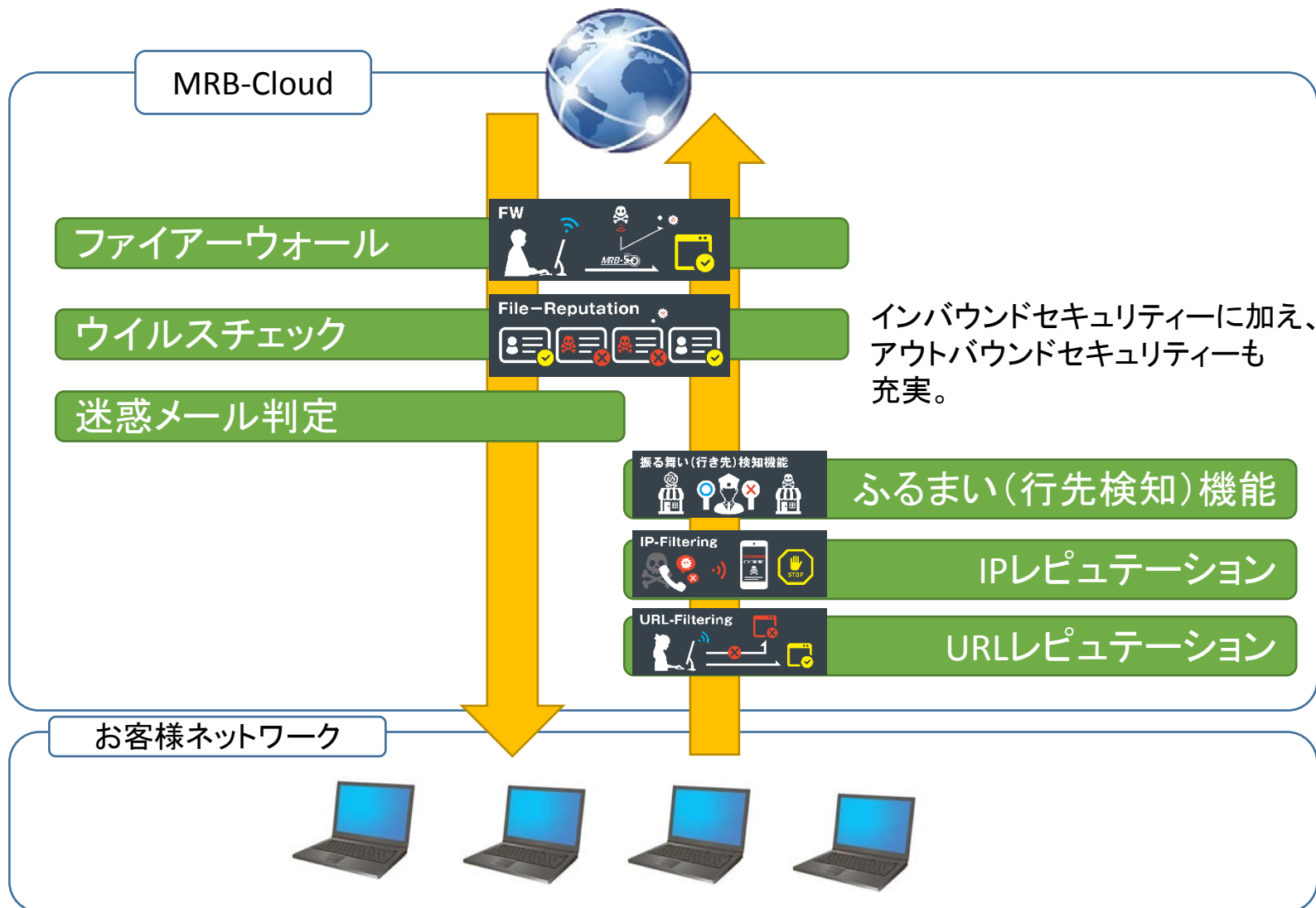
MRB-Cloudの特徴・機能

料金等

参考資料

クラウドUTM「MRB-Cloud」の概要

- インターネットの通信をチェックして、お客様のネットワークを守ります。



簡単導入

既存のルーターにVPN設定をすることで利用可能なので、新たなハードウェアを導入する必要がありません。
※ご利用可能なルーターには条件があります。

働き方改革に柔軟に対応

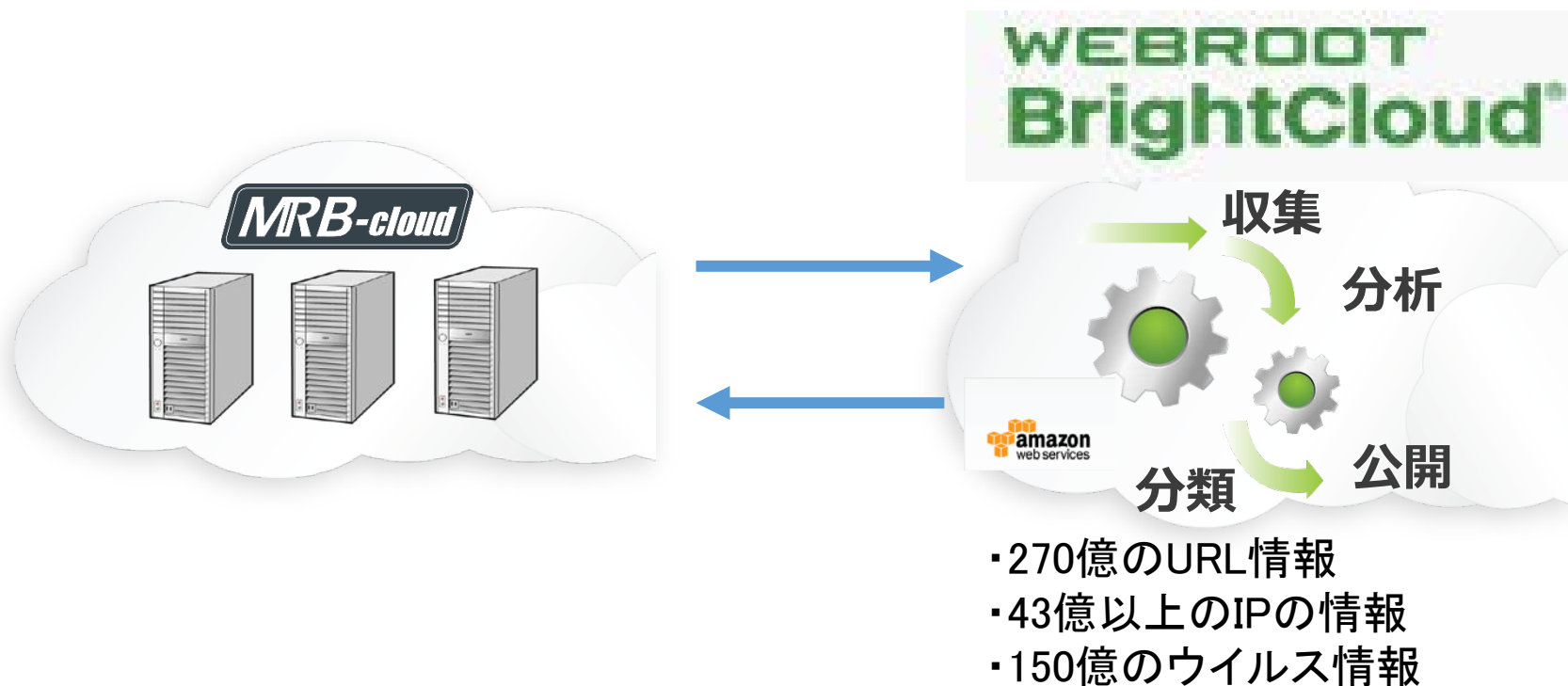
社外でもインターネット環境があれば、安全に社内へアクセスが可能です。

柔軟な料金体系

最小5台パックから安価に利用可能。
※実証実験ではサービス料金の負担は不要です。

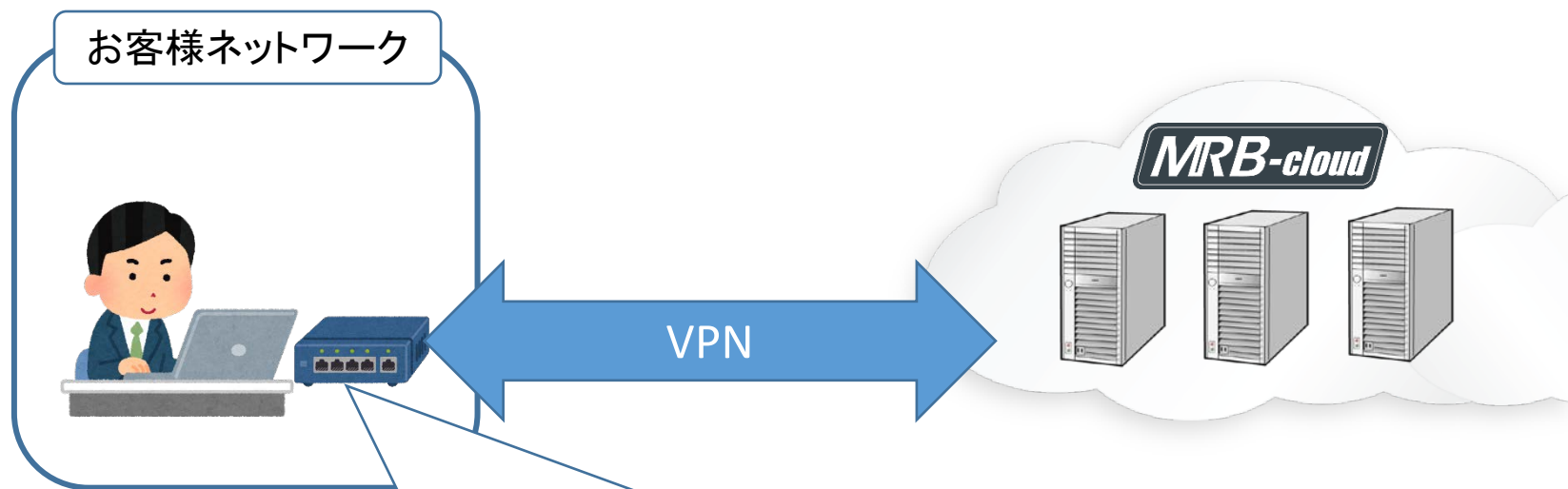
MRB-Cloudを支える脅威インテリジェンス

- MRB-Cloudは、米国WEBROOT社の脅威インテリジェンス「BrightCloud」を利用して、お客様の安全を守ります。



MRB-Cloudとの接続方法1: お客様ネットワークからの接続

- お客様の事業所に設置のルーターからMRB-CloudへVPNで接続します。
この場合、個々の端末の設定変更やソフトのインストールは不要です。



ルーターにVPN接続の設定を実施

- ※ルーターは以下の条件を満たす必要があります。
- IKEv2 AES256bitでIPSecの設定が可能であること。
 - 他機種ルーターとVPN接続が可能であること。
 - VPNを宛先としたルーティングができること。

MRB-Cloudがご利用いただけない例

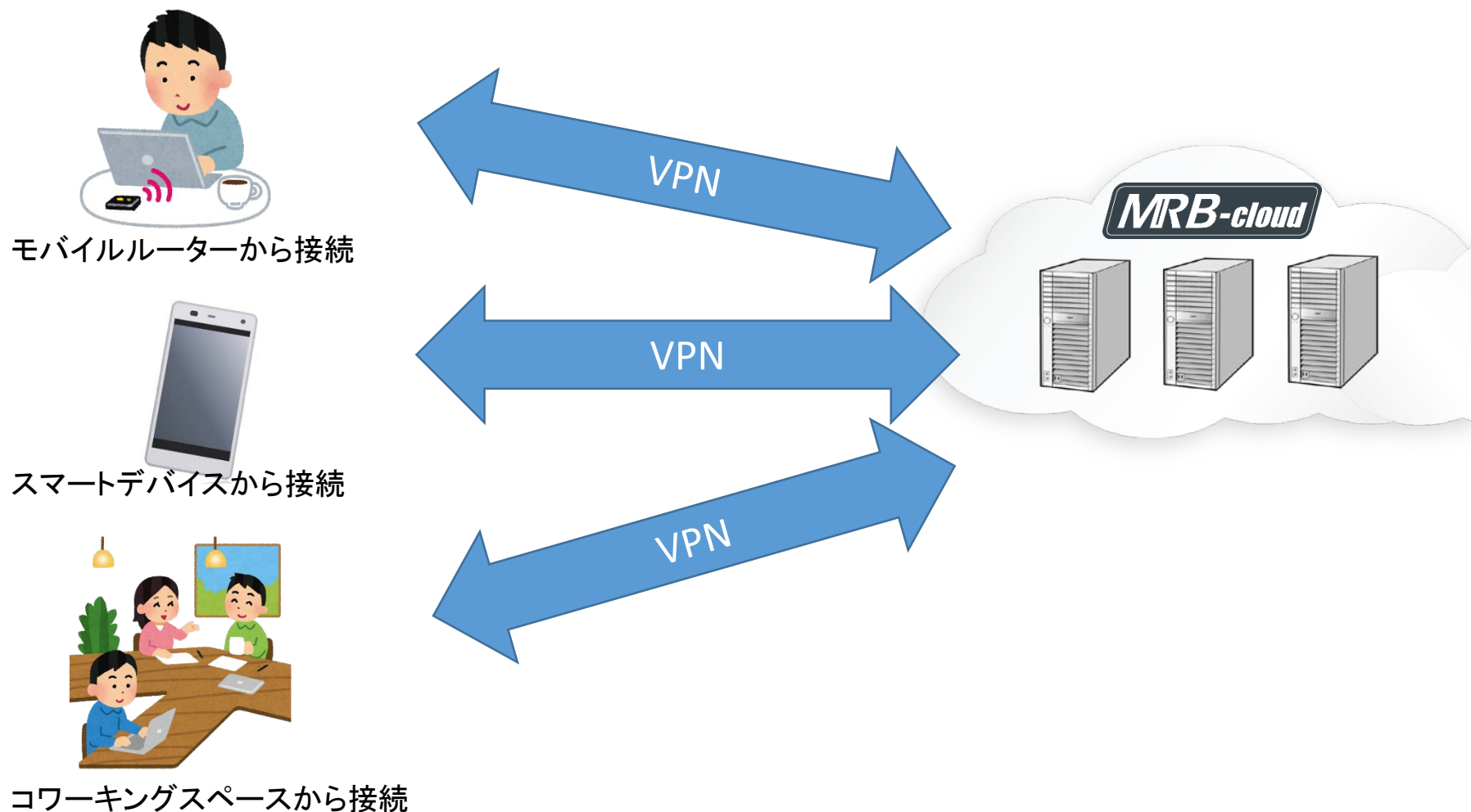
- ルーターでIPSecの設定ができない(そもそも設定項目が無い)場合、またはプロトコルや暗号化方式で未対応のものがある(IKEv2、AES256bit)場合。
- VPN接続が可能なルーターが同一製品に限られる等の制約がある場合。
- VPNを宛先としたルーティング設定ができない場合。

【接続検証済みルーター】

メーカー	製品名
Buffalo	VR-S1000
YAMAHA	RTX1210
アイ・オー・データ機器	UD-LT1/EX
Cisco	800Mシリーズ

MRB-Cloudとの接続方法2: モバイル端末からの接続

- 出先からは、OS標準機能のVPN接続機能でMRB-Cloudへ接続します。
※Windows、MacOS、iOS、Androidなど各種OSで利用可能です。

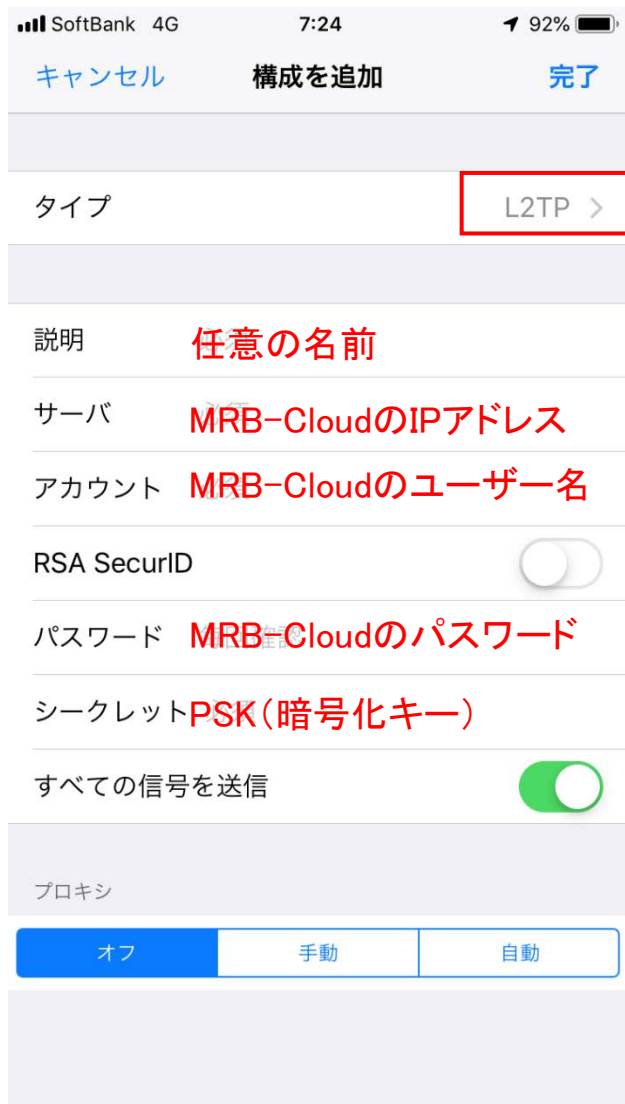


【接続検証済みクライアントOS】

メーカー	OS
Microsoft	Windows7/10
Apple	MacOS 10.13.6 HighSierra
	iOS 12.1
Google	Android

スマートフォンでの設定イメージ

iPhoneの設定画面(例)



SoftBank 4G 7:24 92%

キャンセル 構成を追加 完了

タイプ **L2TP >**

説明 **任意の名前**

サーバ **MRB-CloudのIPアドレス**

アカウント **MRB-Cloudのユーザー名**

RSA SecurID

パスワード **MRB-Cloudのパスワード**

シークレット **PSK(暗号化キー)**

すべての信号を送信

プロキシ

オフ 手動 自動

Androidの設定画面(例)

VPNプロファイルの編集



名前

任意の名前

タイプ

L2TP/IPSec PSK

サーバーアドレス

MRB-CloudのIPアドレス

L2TPセキュリティ保護

(未使用)

IPSecID

(未使用)

IPSec事前共有鍵

PSK(暗号化キー)

詳細オプションを表示する

ユーザー名

MRB-Cloudのユーザー名

パスワード

MRB-Cloudのパスワード

設定方法に関するサポート窓口

- MRB-Cloudを行うための設定はお客様にて実施いただきます。
- 設定方法に関するお問い合わせは以下の窓口で対応いたします。電話及びメールでのお問い合わせは無償です。

※ルーターの操作方法はメーカーまたは販売店のサポートもご利用ください。

ALSOK情報警備監視センター

対応時間: 平日9時～18時

お問い合わせ先のメールアドレスと電話番号は別途ご案内いたします。

- 現地での設定支援(有償)のご要望についても、上記窓口で承ります。
 - お使いのルーターのメーカー、型番をお知らせください。
設定が可能な機種であることを確認させていただきます。
 - (必須)設定のための管理者ID、パスワードをご用意ください。
情報が無い場合、現地での支援は出来かねます。
 - 現地設定の対応時間は平日9時～18時です。訪問時間は個別に調整いたします。
 - 現地での設定支援費用として、¥50,000(消費税別)を申し受けます。

クラウドUTMとは

MRB-Cloudの特徴・機能

料金等

参考資料

MRB-Cloudの料金等について

- 実証実験中はMRB-Cloudの利用料金はかかりません。
- MRB-Cloudを利用するためのVPN設定はお客様にて実施していただきます。
ルーターの設定方法はメーカーもしくは保守事業者にお問い合わせください。
- 実証実験終了後にMRB-Cloud継続利用をご希望の場合、ALSOKとの直接契約することができます。利用を継続されない場合は、お客様にてVPN設定の削除をお願いします。
- 継続利用に関しては、実証実験終了前にMRB-Cloudをご利用のお客様にALSOKがご案内いたします。
- 参考価格(税別)

ご利用規模(端末台数)	初期費用※1	月額料金※2
1～5台	0円	2,400円
6～10台	0円	3,000円
11～50台	0円	7,800円
51～100台	0円	15,600円
101～200台	0円	31,200円

※1 実証実験からの継続利用の場合、初期費用は不要です。

※2 サイバーリスク保険の付加はご相談ください。(別途費用となります。)

クラウドUTMとは

MRB-Cloudの特徴・機能

料金等

参考資料

MRB-Cloudが提供する機能

ファイアーウォール機能

必要な通信を自動的に通すステートフルインスペクション方式を採用しており、お客様による任意のポート開閉などの設定はできません。

ウイルスチェック機能

ウェブ閲覧時およびメール受信時にウイルスチェックを行います。

迷惑メール判定機能

メールの送信元サーバーのIPアドレスを脅威DBを基に判定します。迷惑メールと判定した場合、件名に文字列を付加します。

例: **【spam】**5月請求書の件

URLフィルタリング機能

ウェブサイトのカテゴリによる制限と独自のスコアによる危険度評価を組み合わせて、閲覧制限を行います。

MRB-Cloudが提供する機能

IPフィルタリング機能

危険なIPアドレスへのアクセスをブロックします。

ふるまい検知機能

ウェブ閲覧以外の外部向け通信を全て監視し、危険なサイトへアクセスする通信をブロックします。

拠点間VPN機能

MRB-Cloudを介して、複数拠点をVPNで相互に接続することができます。

レポートメール機能

毎週月曜日に1週間の稼働レポートメールを送信します。

Webアクセスがブロックされた場合の対応

- Webサイトへのアクセスがブロックされた場合に、実施可能なアクションは3つあります。
 - サイトの再評価を依頼
WEBROOT社にて再評価が行われ、通常48時間以内に再評結果がデータベースに反映されます。
(利用者に再評価結果の通知は行われません。)
 - 今回だけ接続を許可
10分間アクセス制御が解除されます。
カテゴリによるアクセス制限でブロックされた場合に解除を行うと、同一カテゴリがすべて解除されます。
 - ホワイトリストに登録を申請
お客様の管理者に設定したメールアドレスにホワイトリスト登録申請のメールが送信されます。
管理者は、管理画面よりホワイトリスト登録が可能です。

レポートメール概要

- 毎週月曜日、登録された管理者の方へMRB-Cloudの稼働レポートをメールで送信します。
(システムによる自動送信)
- レポートメールには以下の内容が記載されます。
 - アタックログ
インターネットからの探索活動(PING、ポートスキャン)の回数の合計をお知らせします。
 - ウイルスブロックログ
Web閲覧時とメールのウイルスブロック回数をそれぞれお知らせします。
 - URLフィルタリングログ
ブロックした合計回数と、ブロックされたカテゴリのトップ5、ブロックされた回数が多い端末のトップ5をお知らせします。
 - IPフィルタリングログ
ブロックした合計回数とブロック先IPアドレスのトップ5、ブロックされた回数が多い端末のトップ5をお知らせします。
 - 迷惑メール判定ログ
メールの総数と、迷惑メールの判定数をお知らせします。